

令和5年第3回定例会(9月議会)の概要



中津市議会議員 大塚正俊



令和5年第3回定例市議会（9月議会）は、9月4日から29日の26日間開催されました。令和4年度一般会計決算の認定等決算議案12件、令和5年度一般会計補正予算等の予算議案6件、条例議案4件、その他議案4件、人事案件1件、報告案件4件、請願2件、決議4件、意見書2件の計39件が上程され、請願第5・6号、意見書第9号を不採択、継続審査となっていた請願第2・3号を採択し、その他の議案を原案どおり可決しました。なお、決算議案12件は10月3日から6日に審査され、12月議会で採決が行われます。

令和5年6月議会一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

1. 7月豪雨災害を踏まえた対策

- ①道路冠水、家屋浸水被害対策
- ②トイレ等の排水機能停止対策
- ③避難所のあり方 ④被災者相談窓口の一本化

2. 街なか居住の促進に向けて

- ①立地適正化計画の居住誘導区域内の空家、空地の現状
- ②居住誘導区域への誘導策

3. 新型コロナウイルス感染者状況の公表

- ①現在の感染状況と過去のデータとの比較方法
- ②中津市独自の感染者数の把握と公表

4. フッ化物洗口の安全確保に向けて

- ①1学期末のフッ化物洗口中止の経過 ②今後の対応策



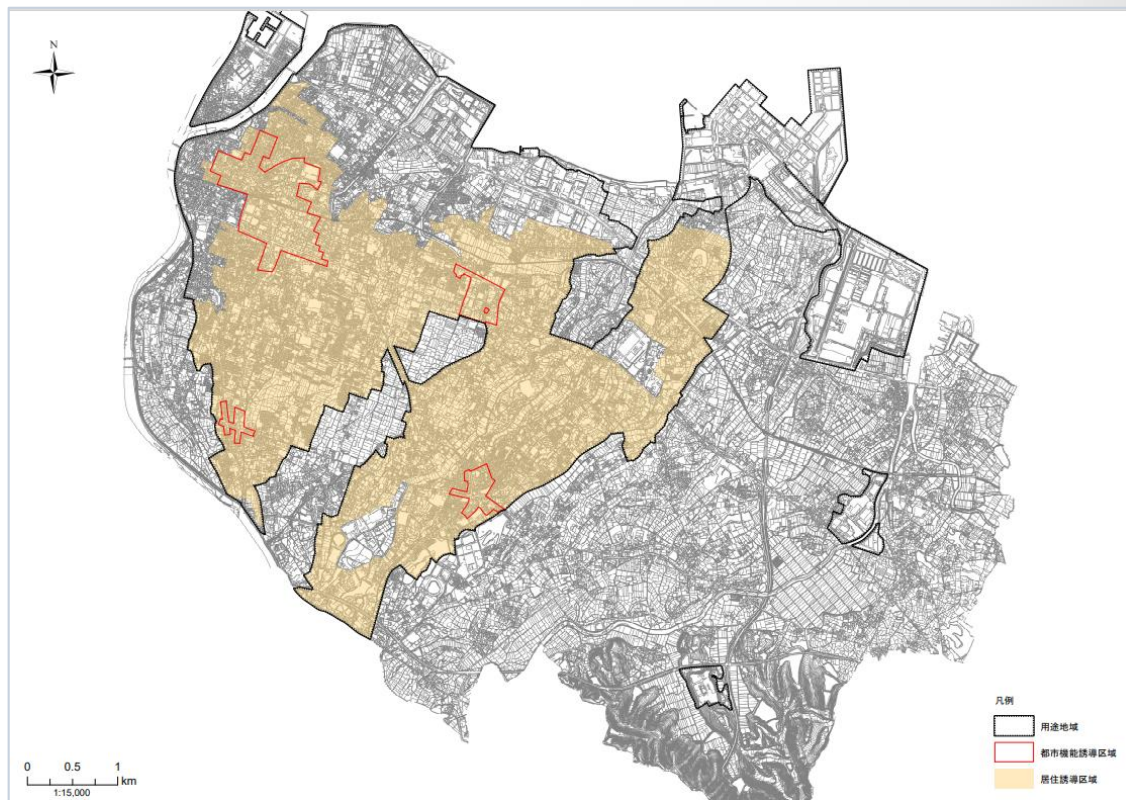
1. 7月豪雨災害を踏まえた対策



中津市HP「中津市内水ハザードマップ」

2. 街なか居住の促進に向けて

居住誘導区域 都市機能誘導区域図



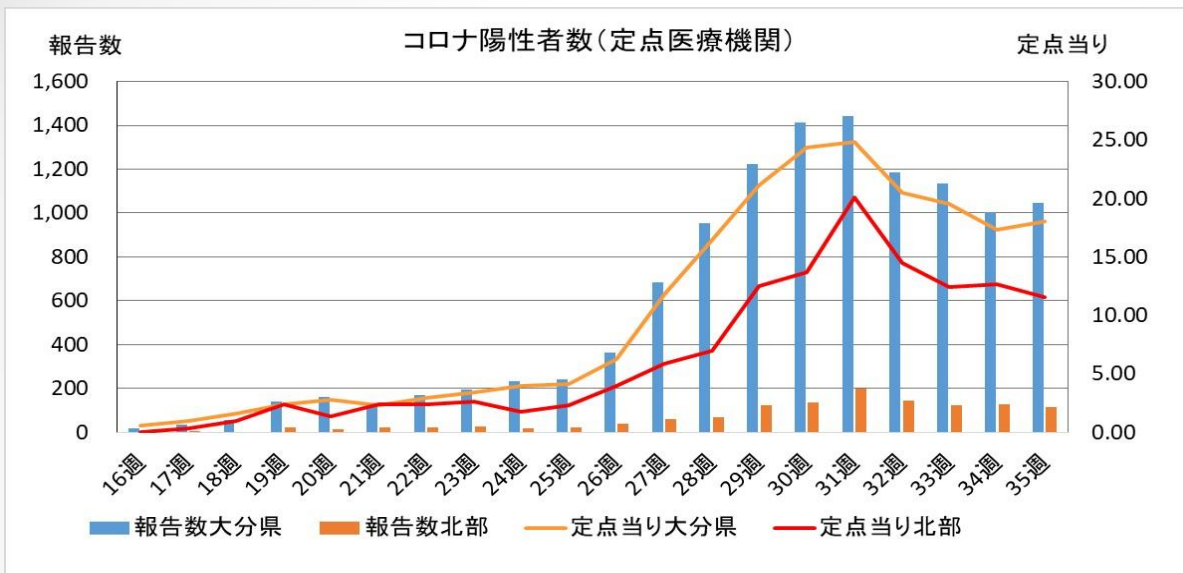
【国の支援措置】

- ・輪島市;国の都市構造再編集中支援事業(提案事業)、社会資本整備効果促進事業(定住支援)を活用して、住宅新築工事への補助金を支給(上限100万円)
- ・水戸市;国の社会資本整備総合交付金(市営住宅長寿命化事業を基幹事業、提案事業)を活用して、住宅取得に対する補助金を支給(上限60万円)
- ・新城市;国の社会資本整備総合交付金(空家再生事業)を活用して、空家の解体に対する補助金を支給(上限40万円)

【市単独事業】

- ・住宅取得に対する補助金;高松市(上限20万円、フラット35)、燕市(上限35万円)、渋川市(上限35万円)、浜松市(上限50万円)など、
- ・空き家等改修に対する補助金;倉敷市(上限50万円)
- ・新たに取得した家屋、土地に対する補助金;駒ヶ根市(上限10万円)

3. 新型コロナ感染者状況の公表について



大分県の感染症発生動向
調査結果をグラフ化
直近35週
8月28日～9月3日

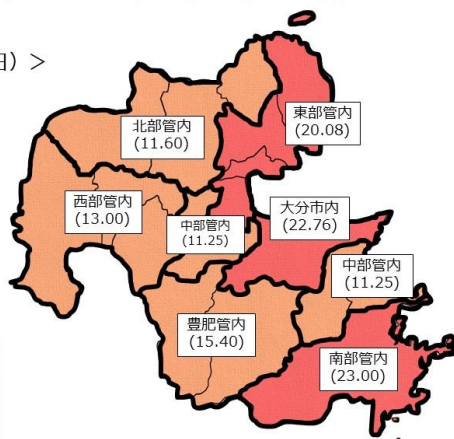
●新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に係る県内感染状況

<第35週（8月28日～9月3日）>

定点当たりの感染者数(人)

18.03

※季節性インフルエンザ
注意報レベルに相当



<感染状況の区分>

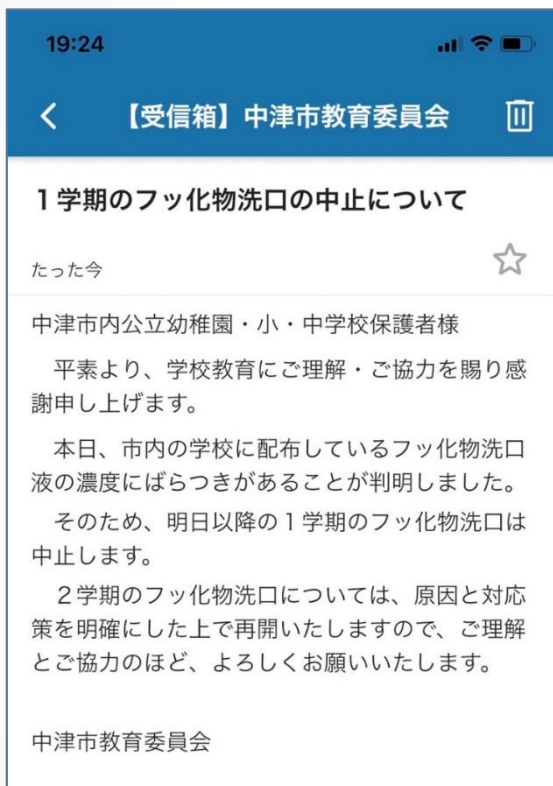
色	定点当たり 感染者数(人)	警報・注意報レベル (季節性インフルエンザを参照)
紫	30以上	警報レベル
赤	20以上30未満	注意報レベル
オレンジ	10以上20未満	
黄色	5以上10未満	—
白	0以上5未満	—



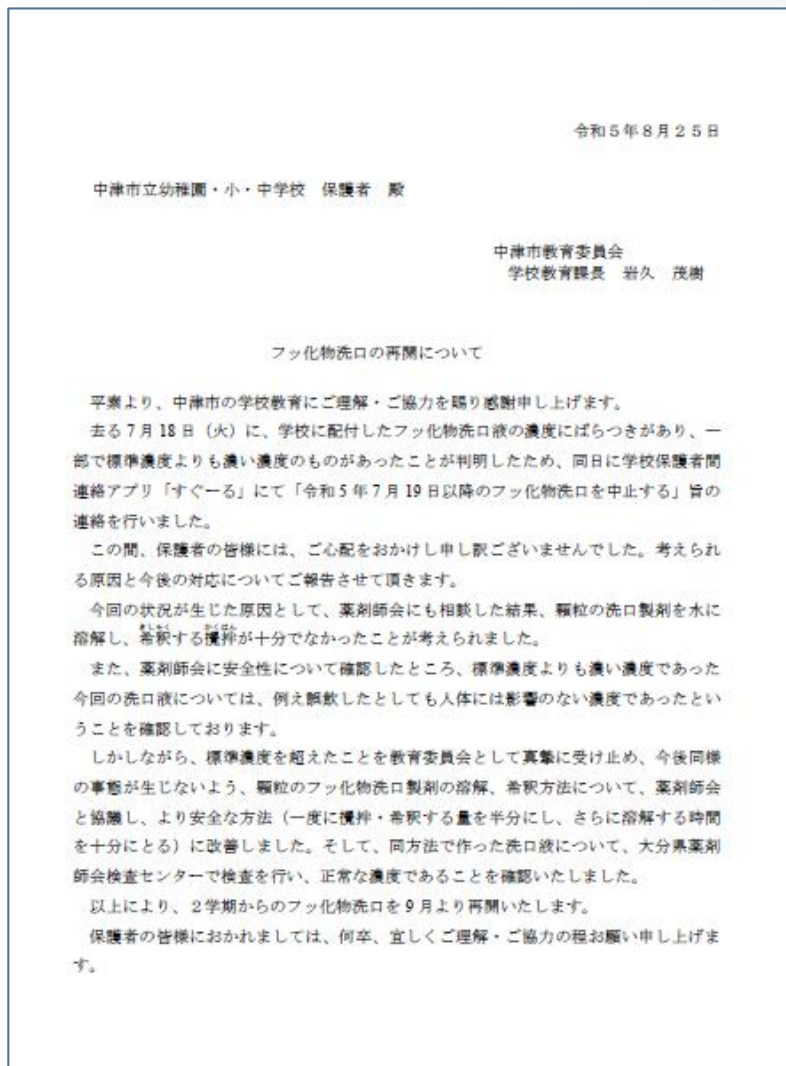
NHKのHP「[新型コロナと感染症・医療情報](#)」より

4. フッ化物洗口の安全確保に向けて

7月18日保護者あて中止メール



8月25日保護者あて再開文書



4. フッ化物洗口の安全確保に向けて

9月4日保護者あて再開延期メール

12:18

北部小学校 保護者連絡

フッ化物洗口の再開延期について

月曜日 17:39
宛先: [redacted] ☆

保護者の皆様

平素より、本校の学校教育にご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

フッ化物洗口の再開について、9月6日より再開するとお知らせしましたが、

教育委員会より、再調整中と連絡がありましたので、再開時期を延期します。

再開については後日、改めて連絡いたします。

保護者の皆様におかれましては、何卒、宜しくご理解・ご協力の程お願い申し上げます。

9月7日保護者あて洗口液変更メール

15:37

フッ化物洗口液の変更について.pdf

1 / 1

令和5年9月7日

中津市立幼稚園・小・中学校 保護者 殿

中津市教育委員会
学校教育課長 岩久 茂樹

フッ化物洗口液の変更について

平素より、中津市の学校教育にご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

8月25日の「フッ化物洗口の再開について」の連絡の中で、9月からの再開とお知らせしておりましたが、その後、今後のフッ化物洗口を行うにあたり、薬剤師会及び関係部署とさらに検討を重ねた結果、2学期から使用するフッ化物洗口液については、これまでの溶解・希釈する作業を要していた顆粒のフッ化物洗口製剤から、これらの作業を必要としない、製造会社にて調整済みの調整液体製剤を使用することとしましたので、お知らせいたします。

現在、調整液体製剤への変更準備中のため、10月以降の再開となる見込みです。

保護者の皆様におかれましては、ご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年9月定例議会で決まったこと。【抜粋】

1. 令和5年度一般会計補正予算(第3・4号)

補正額36億7,255万円(補正後予算額492億7,115万円)

□令和5年7月豪雨災害復旧費；31億8,899万円

- 農地及び農業用施設災害復旧事業（被災箇所；467件）
；9億9,228万円
- 道路災害復旧事業（被災箇所；146件）；7億895万円
- 河川堤防災害復旧事業（被災箇所；102件）；6億8,707万円



被災した耶馬溪町栃木川護岸



被災した山国町槻木藤原線

- 林業用施設災害復旧事業（被災箇所；195件）
；8億6,734万円
- その他災害復旧事業；1億7,809万円
槻木簡易水道、猿飛千壺峡遊歩道、津民・山国河川
プール、やまくにスポーツパーク、羅漢寺橋など（被災
箇所；20件）



被災した山国河川プール



被災した猿飛千壺峡遊歩道

□インフルエンザ予防接種費用助成事業；96万円

- ・令和5年10月からインフルエンザ予防接種費用の現行（生後6ヶ月～15歳）を18歳まで拡充し、予防医療の推進を図る。
- ・16歳～18歳接種見込み人数；454人

【拡充後の助成内容】

項目	内容
対象者	①生後6ヶ月～12歳 ②13歳～18歳
助成金額	1回の接種につき上限2,000円 ※2,000円を超える額については自己負担 ※生活保護受給者は自己負担なし（全額助成）
助成回数	対象者①については2回、対象者②については1回
実施期間	10月～1月



□子ども医療費助成事業；187万円

- ・令和6年4月1日から、保護者の扶養に入っている16歳～18歳の子どもを対象に、子ども医療費の助成を拡充するため、システム改修や個別通知等の準備を進める。
- ・拡大対象人数（16歳～18歳）；約 2,300人

【令和6年4月から拡充する子ども医療費助成の内容】

○高校生等（被扶養者である16歳～18歳）

- ・入院については、医療費の自己負担分全額を助成（自己負担なし）
- ・通院については、1回の受診につき上限額500円、1ヶ月あたり1医療機関につき上限額2,000円（上限500円×4回の受診）の自己負担で、それを超える医療費の自己負担分全額を助成

<現在助成している子ども医療費助成の内容>

○未就学児

- ・入院・通院ともに医療費の自己負担分全額を助成（自己負担なし）

○小中学生

- ・入院については医療費の自己負担分全額を助成（自己負担なし）
- ・通院については、1回の受診につき上限額500円、1ヶ月あたり1医療機関につき上限額2,000円（上限500円×4回の受診）の自己負担で、それを超える医療費の自己負担分全額を助成

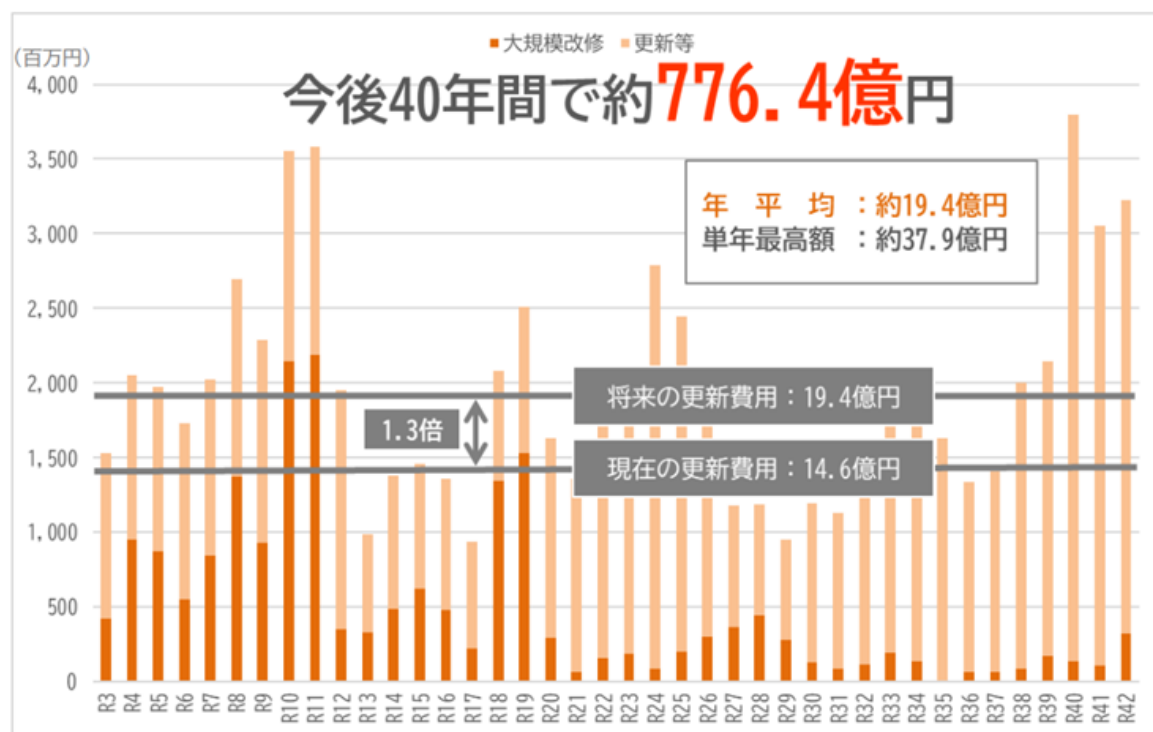


※令和4年度の子ども医療費の助成額の見込みは2億6,190万円。令和6年度に高校生まで拡大すると2,731万円の一般財源がさらに必要となる。

□公共施設等整備基金積立金事業；7,808万円

- ・公共施設の老朽化に伴う整備・更新等のため、令和4年度市営駐車場の収益、土地売払収入を原資として、公共施設等整備基金へ積立を行う。
- ・補正後基金残高見込額；12億5,803万円

「中津市公共施設管理プラン」では、今後、公共施設の老朽化対策に要する費用が1年平均19.4億円と試算されています。平成28年度～令和2年度の5ヶ年の公共施設の更新・改修に要した費用が年平均14.6億円となっており、その約1.3倍に相当することになります。



□排水施設管理事業；288万円

- ・角木仮設ポンプ場の通年稼働に要する経費を増額補正
- ・期間；11月～3月、県道工事、角木雨水ポンプ場工事に伴う一時的な排水のため



通年稼働する角木仮設ポンプ場

□特殊詐欺等被害防止対策推進事業；60万円

- 多発する特殊詐欺被害防止対策として迷惑電話防止機能付き電話機の購入費の2/3（上限1万円）を県と連携し補助する。
- 令和5年4月1日より要件を緩和した新基準を適用したことにより、申請件数の増に伴う増額補正
- 当初 80件＋9月補正 60件＝合計140件分
- 新基準；満65歳以上の者
⇒満65歳以上の者または満65歳以上の者と同一世帯

特殊詐欺！ 被害を防ぐ方法

☑ 詐欺の手口を知る

あわててお金を振り込まない
必ず家族に相談

☑ 防犯機能付き電話機を購入

登録 許可
未登録 注意
迷惑電話表示圏外非通知 着信拒否
即ブロック

怪しい…



□戸籍附票システム改修事業；185万円

- ・改正戸籍法の成立に伴い、戸籍等に氏名のふりがなを記載し、マイナンバーカードへ氏名のふりがな及びローマ字表記の情報を追加・一致させるため、戸籍附票システムの改修を行う。

□DX推進事業；187万円

- ・庁内の会議改革を推し進めるため、議事録作成支援ツール、ディスプレイ機器（2台）等を導入する。



- 観光看板整備事業（福岡・大分DC関連）；690万円
- ・令和6年春開催の福岡・大分デスティネーションキャンペーン（DC）に向けた看板設置

【事業費内訳】

No.	地区	内容	備考	金額
1	三光	八面山PR看板	2箇所	830
2	本耶馬溪	競秀峰看板	8箇所	900
3	本耶馬溪 耶馬溪	メイプル耶馬サイクリングロード 案内看板	12箇所	854
4	耶馬溪	桧原山展望看板	1箇所	308
5	耶馬溪	深耶馬溪案内看板	1箇所	2,007
6	山国	猿飛千壺峡案内看板	4箇所	2,000
計			28箇所	6,899

【看板イメージ】

八面山PR看板



サイクリングロード
案内看板



□クルーズ船歓迎事業；311万円

- ・令和5年11月13日、令和6年1月13日に中津港へ寄港予定のクルーズ船（にっぽん丸）の歓迎イベント等に要する経費



中津港に寄港したにっぽん丸
(H28年5月)



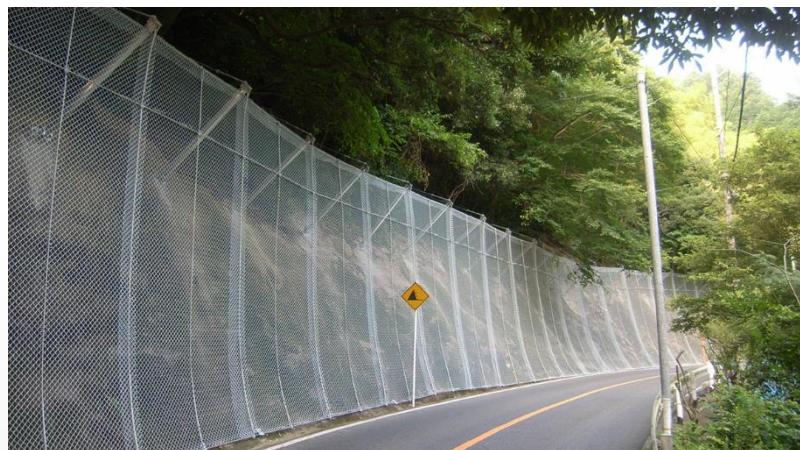
にっぽん丸クルーズの11月旅程

□経営所得安定対策直接支払推進事業；154万円

- 土地改良区決済金等支援補助金；104万円
令和5年度に畑地化に取り組む農業者に対し、畑地化に伴い土地改良区に支払う「地区除外決済金等」を支援する。
- 経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金；50万円
農林水産省が令和5年度に示した「5年水張ルール」に対応するため、農業再生協議会に対する補助金を増額補正（補正後予算額）8,992千円

□栃木宮ノ馬場線災害防除事業；2,310万円

- 市道栃木宮ノ馬場線における落石防止ネット設置工事
- 落石防止対策工事 L=33m



施工イメージ図

2. 条例の制定、一部改正

□中津市自転車等の駐車秩序に関する条例の一部改正

- ・東中津駅駐輪場及び今津駅駐輪場を中津市公共自転車等駐車場に加え、これらの駐輪場を適切に管理するための条例改正



整備された今津駅駐輪場



整備された東中津駅駐輪場

3. 工事請負契約の締結について

- 本庁舎機械棟新築工事
 - ・ 契約金額；2億9,590万円
 - ・ 工事概要；建築工事一式（鉄筋コンクリート造4階建、延床面積685m²）
- 本庁舎機械棟機械設備工事
 - ・ 契約金額 3億7,840万円
 - ・ 工事概要；機械設備工事（空調設備、自動制御設備）
- 本庁舎機械棟電気設備工事
 - ・ 契約金額 3億5,200万円
 - ・ 工事概要；電気設備工事（受変電設備、キュービクル、自家発電設備）



4. 請願

【採択】

- ・ 第2号 小・中学校給食費の無償化を求める請願
- ・ 第3号 学校給食費の無償化と18歳までの医療費無料化を求める請願書



【不採択】

- ・ 第5号 健康保険証の廃止方針の撤回を求める請願
- ・ 第6号 健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める請願書

※私たちの会派は、請願第5号・6号の健康保険証廃止方針の撤回を求める請願に賛成しました。

5. 決議【すべて採択】

• 第2号 豪雨災害からの早期復旧支援、復興支援を求める決議

□原形復旧に留まらず先進的な改良復旧を積極的に推進することなど



耶馬溪町妙ヶ野地区農道・水路

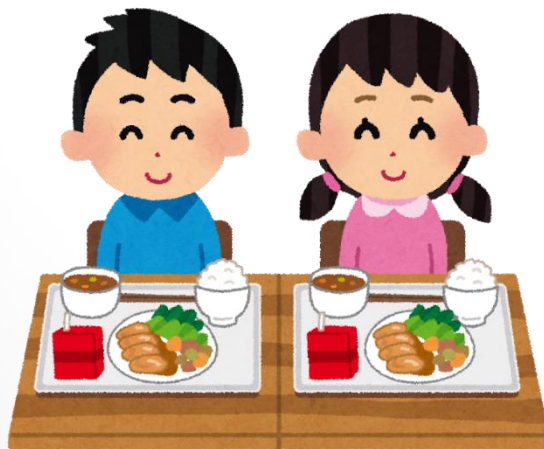
• 第3号 一般会計補正予算の農地及び農業用施設災害復旧事業費について農業者の負担軽減を求める附帯決議

□度重なる被災に立ち向かい、農業を守り続ける農業者を支援するため、下記事項について早急に検討を行うことを求めます。

記

1. 農業用施設の災害復旧事業については、農地等災害復旧事業分担金徴収条例の対象から除外すること。
2. 農地等災害復旧工事補助金の補助率については、補助災害の分担金の率と同率程度とすること。

- 第4号 請願第2号の小・中学校給食費の無償化に当たっては多額な一般財源（約3億5000万円）が必要なことから、安定財源を確保し、持続可能な行財政運営を行うことを求める附帯決議
- 第5号 請願第3号の小・中学校給食費の無償化、医療費無料化に当たっては、多額な一般財源が必要なことから、安定財源を確保し、持続可能な行財政運営を行うことを求める附帯決議



6. 意見書【採択】

- 第8号 健康保険証の廃止にあたっては、国民への説明責任を果たし不安を払拭するために万全の対策を行うとともに、マイナ保険証の制度とシステムが安全で、確実なものになることを求める意見書

マイナ保険証利用の流れ



- 第9号 健康保険証を廃止しないように求める意見書【不採択】

7. 自由討議

(1) 災害対応の検証と復旧復興に向けて

(補足説明者：大内 直樹 議員)

①現状と7月10日の豪雨災害対応の振り返り

- ・ 災害対応の在り方（過去の事例も交えながら）
- ・ 災害復旧支援、復興支援について

②議会・議員としての役割

- ・ 情報収集・共有・発信について
- ・ 議会BCP（業務継続計画）の策定について

【私の主張】

- ・ 豪雨災害で被災した家屋から搬出される災害廃棄物について、今回から罹災証明書又は搬入許可証が必要となり、そんなに市民が信用できないのかと不信感を感じた。また、過度な分別を強いるなど、被災者に寄り添った対応が必要です。
- ・ 今回の豪雨災害では、市内各所で家屋浸水(36軒)や道路冠水(59ヶ所)が発生しました。大雨が降るたびに家屋や道路が冠水し、現在の対応ではいつまでたっても解消にはいたりません。災害に強いまちを創るためには、雨水処理計画図などに各豪雨により道路冠水や床上・床下家屋浸水したエリアを図化し、具体的な対策を講じていく必要があると考えます。

(2) 健康保険証の今後について

(補足説明者：川内 八千代 議員)

①健康保険証のマイナンバーカード化による影響



【私の主張】

- ・そもそもマイナンバーカードの取得は強制ではなく、個人の判断となっています。にも拘わらず、保険証を廃止することはカードの取得を強制するものとなります。
- ・政府が実施した総点検の実態調査や医療機関、施設等の報告でマイナ保険証は今実施すべきではないことが明らかであり、マイナンバーカードの運用を一時中止し制度設計を含め全面的な点検を行うべきと考えます。

“災害は忘れる暇なくやってくる”

7月10日、県北部に線状降水帯が発生し、耶馬溪町で日降水量270.5mmを観測。山国川の氾濫や土砂崩れ、浸水被害が相次いで発生しました。

被害状況は、死者1名、建物被害135件、市の土木関係施設等246件、農林水産関係施設等505件など、甚大な被害が発生しました。

お亡くなりになられた方にお悔み申し上げますとともに、被災した皆様方に、心からお見舞い申し上げます。

これまで「災害は忘れた頃にやってくる」と言われてきましたが、今や「災害は忘れる暇なくやってくる」のが現状です。あらためて日頃の防災対策がいかに大事かを痛感させられました。

私も、被災地域の一日も早い復旧、復興に取り組むとともに、防災・減災対策を推進し、安全で安心なまちづくりに向けて頑張ります。



荒れ狂う山国川（耶馬溪町城井橋）

編集後記（ひとりごと） 今年の夏は尋常じゃない暑さでした。中津祇園や鶴市花傘鉾祭りも通常開催に戻りましたが、暑さのために途中でリタイアしました。酷暑や局地的な集中豪雨、巨大台風の襲来など、地球沸騰化対策は待ったなしです。（まさとし）